

お水

No.41



立春の日に願いを 込めて

鶴岡市下川の善宝寺は、海の守護神・竜神の寺として四季を問わず多くの参拝者が訪れ、境内には五重塔をはじめとする貴重な建築物（国登録の有形文化財）があります。

今年2月4日、人面魚でも一躍有名になった、竜神が身を沈めたとされる、「貝喰池」に注ぐ竜王沢から流れる清水を汲み、竜神様に捧げる立春の恒例行事である、「お水取り」が行われました。立春とはいえ、春まだ浅く雪の舞う中、多くの信者が参加し、願いを込めて「お水」を捧げました。

（太田 裕徳

広報編集委員長）